

☆☆☆☆「どうしたらよくなるか考え行動する」☆☆☆☆

上小だより

4月号①

上野原市立上野原小学校

発行日 令和2年4月7日

発行者 校長 大場 卓

TEL 0554-62-3104



令和2年度が始まりました・・・

昨年度末からコロナウイルス感染拡大防止のため、市内すべての小中学校が臨時休業の措置をとり、未だかつて経験のない様々な対応を余儀なくされてきました。子どもたちや保護者の皆様も不安な日々を送られていることと思います。学校だけでなく、学童保育をはじめ、図書館などの対応も困難を極めてきたことと思います。子どもたちを支えていただいている皆様には心から感謝しています。

新年度になってもコロナウイルスの感染拡大は続いており、子どもたちの安全・安心のために私たち教職員も知恵を絞って取り組んでいます。北海道や東京、大阪などの情報収集に努め、可能な限り有効な手立てを講じようとして取り組んでいます。ホームページにも記させていただいていますが、入学式の実施にあたっては、毎朝の検温をお願いし、体調の悪い場合は出席を控えていただいたり、手指のアルコール消毒をお願いしたり、マスクの着用をお願いしたり、咳エチケットの徹底をお願いしたり、来賓の皆様の出席をご遠慮いただき、式の時間短縮に努めたり、座席の間隔を広げたり、教室への出入り人数を制限させていただいたり、会場の換気に努めたりなどしてきました。そんな中でも、子どもたちが小学校に希望を持って通えるよう、会場や教室の飾り付けなどを職員総出で取り組みました。1年生の担任も子どもたちへのメッセージを短い時間で工夫していました。

上野原小学校はランチルームを活用して食育に取り組み、文部科学大臣賞を受賞するなど成果も上げてきました。しかし、感染リスクを少しでも下げるために、当面1.2年生は各教室で間隔をとって給食を食べることとし、3～6年生もランチルームの1階と2階に分散させ、可能な限り間隔をとるとともに、着座する座席を空け、できるだけ向き合うことがないように工夫しました。これまでも安全でおいしい給食を提供するために、給食スタッフは最善を尽くしてきました。今後も困難な状況の中でも、子どもたちとともに、みんなで乗り越えていきたいと考えています。どうかみなさんもお力を貸してください。今後とも上野原小学校の教育活動推進のため、ご理解とご協力をお願いいたします。



▲月見が池越しに見る上野原小学校・・・



▲美しい校庭の桜・・・ 裏面に続く・・・

ホームページでも情報を発信させていただきます。

本年度上野原小学校では、「どうしたらよくなるか考え行動する」を合い言葉に、すべての職員が、子どもたちのために、できることを考え、行動していきたいと考えています。保護者の皆様や地域の皆様にも、上野原小学校の子どもたちと一緒に守り育てていただきたいと思います。そこで、個人情報等に留意しながら、学校生活の様子をホームページでも公開させていただきたいと思います。写真や簡単なコメントを多くし、それらを見ていただく中で、お子さんとの会話の機会をより多く持っていただければと考えています。不都合などありましたら学校までお知らせください。

教育とは「ひとり立ちさせること」、学ぶとは「変わること」と言われます。学校は友だちと支え合い、高め合っていく学びの場です。「なぜ学校に来るのか？」友だちがいるから…。先生がいるから…。それもすてきな答えだと思います。それ以外にも「わからないことがわかるようになるため」「できることを増やすため」「くじけないことの大切さやよさを実感するため」「やればできると思うため」…などなど、答えはたくさんあります。

学校で、してはいけないことは「人をバカにすること」。本当に賢い人は、どんな人からも学ぶことができる。どの人にも必ずよさはある。それを見つける力は宝物。友だちはそんな宝物をくれる大切な人。私はそう考えています。上野原小学校が子どもたちにとってすてきな学びの場になるように、すべての教職員でがんばりたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様もどうか力を貸してください。どうぞよろしくお願いたします。

ホームページは「上野原小学校」と入力して検索すれば見つけていただければと思います。時々見ていただき、子どもたちと話すきっかけにしてください。

ちなみに上野原小学校は、岩手県にもあったようですが既に閉校しているようです。調布市にあるうえのはら小学校は「上ノ原」と書くようです。いろんなことに興味を持って学んでいけるといいですね。それでは、本年度ホームページに掲載した画像をいくつか紹介します。



▲4/1の桜の様子…



▲4/2の大げやきと校舎…



▲4/3 入学式の準備をがんばる先生方…



▲入学式無事終了…